

取組名称：学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築

取組大学：金沢大学（代表校）、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立大学、石川県立看護大学、金沢美術工芸大学、金沢医科大学、金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金城大学、北陸大学、北陸学院大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、小松短期大学、金沢星稜大学女子短期大学部、北陸学院大学短期大学部、石川工業高等専門学校、金沢工業高等専門学校

本取組は、石川県内の全高等教育機関と全自治体・主要経済団体が加盟する大学コンソーシアム石川の枠組みを使い、地球規模の視野を持ちながら地域課題に主体的に取り組み解決できる人材（課題解決型グローバル人材）を育成する継続的システムの構築を目指すものである。

課題解決型グローバル人材の育成

- ①発見力（地域課題を発見する力）
- ②分析力（地域課題を主体的に分析する力）
- ③展開力（地域課題と国・国際社会の課題を結びつける力）
- ④行動力（課題解決のための具体的な行動を起こす力）
- ⑤国際力（異文化理解・世界感覚・コミュニケーション力を備え相対的にものを考える力）

いしかわグローバル人材育成サミット
を公開で開催

事業の成果を
広く社会に発信

地域住民の声も
PDCAサイクルに反映

グローバル社会

高齢・人口減少社会

行政

地域課題を解決し、持続可能な地域社会の担い手となる人材育成

地域課題の
ジャスト・イン・タイム・システム

協働を支える
FD・SD

海外インターンシップ

高等教育機関

フィールド教育プログラム

社会人向けリカレント教育

障がい学生支援

共同使用のICTシステム

経済界

国際競争力のある石川経済・日本経済の担い手となる人材育成

ステークホルダーとの協働の実施体制

大学コンソーシアム石川内に高等教育機関と行政、経済界の代表者による事業統括本部を設置

高等教育機関と地域のステークホルダーとの連携の基盤

大学コンソーシアム石川の基盤と強みを活かす

戦略GPで整備した高等教育機関をつなぐICTの基盤